



令和6年度

吉井小学校だより

学校だより

輝くよしいっ子

10月

22日 第40号

文責：小西貴仁

## 「あわぎん金融経済教室」出前授業の様子！

10月21日（月）5時間目、5、6年生が「あわぎん金融経済教室」の出前授業を行いました。阿波銀行から講師として、4名のゲストティーチャーをお招きしました。

今回の出前授業の目的は、『お金を身近に感じる（為替・株式を学ぶ「まなぼう教室」）』でした。

内容として、まず、世界にはどのような国があるのかについて考えました。さすが、5、6年生は、社会科の学習で、世界の国々について学習しているので、国旗からスイスと「どこの国の国旗」なのかについて答えることが出来ました。次に、それぞれの国で使われているお金（通貨）には、どんなものがあるかについて考えました。「日本で使われているお金（通貨）の単位は、何ですか？」という質問では、すぐに「円です。」と答えが返ってきました。さらに、アメリカ、ブラジル、中国、インド、インドネシア、オーストラリア、ドイツ、イギリスの使われている通貨について考えました。アメリカは「USドル」、ブラジルは「リアル」、中国は「元」、インドは「ルピー」、インドネシアは「ルピア」、オーストラリアは「オーストラリアドル」、ドイツは「ユーロ」、イギリスは「ポンド」です。さらに、「円高と円安」について考えました。輸出や輸入には、どちらが有利なのかについて売り手と買い手の立場でそれぞれについて学びました。最後に、「ゲームのミッション」として、「サイコロゲームで輸入体験」と題して、実際に円安、円高についてゲームを通して楽しみながら学習を行いました。

今回の学習では、一見すると金融経済という難しそうな内容ですが、子どもたちは、「円高、円安」についてゲームを通して身近なこととして学ぶことができたようでした。

### 【出前授業の様子を紹介します。】

